

おおつエコフェスタ2023
【大津環境整備事業協同組合】
「セーフティステーションチョキ
ちゃんの店」事業開始にあたって
の知事表敬訪問
【滋賀県理容生活衛生同業組合】



大津環境整備事業協同組合



滋賀県理容生活衛生同業組合



中央会つうしん

- ▶ 業界PR動画のご紹介
 - ・ 滋賀県学校給食協同組合
 - ・ 滋賀県理容生活衛生同業組合
 - ・ 滋賀バルブ協同組合
 - ・ 多賀森林循環事業協同組合
- ▶ 公明党との政策要望懇談会
- ▶ 地場産業組合等戦略的取組支援補助金審査会
- ▶ 滋賀県中小企業青年中央会からのお知らせ
- ▶ 組合事務局交流研究会 通常総会
- ▶ 大学のオープンキャンパスにて会員組合のCO₂ネットゼロの取組紹介
- ▶ ものづくり支援室だより
- ▶ 中央会事務局だより

業界et cetera

- ▶ 滋賀県理容生活衛生同業組合
- ▶ 長等商店街振興組合

夏休み自由研究特集

- ▶ 企業組合ビュースパイア
- ▶ 大津環境整備事業協同組合



ネットワークで中小企業をサポート

滋賀県中小企業団体中央会

発行

<https://chuokai-shiga.or.jp/>

会員組合が作成した業界PR動画のご紹介

滋賀県学校給食協同組合 「小麦がパンになるまで」

国産小麦100%パンを学校給食に供給するという組合の活動をPRすることで、学校給食の安定的な取引の実現と組合の事業活性化に繋げることを目的として動画を制作されました。

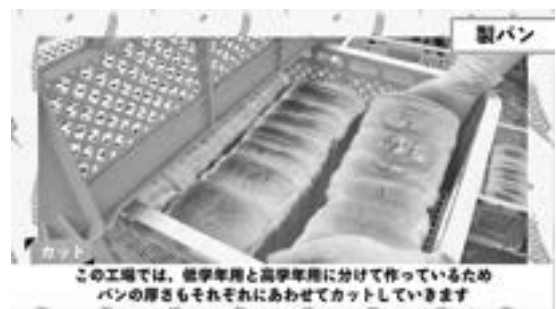
安心安全で質の高い学校給食パンの工程について、最初の小麦畑を耕すところから収穫、製粉、製パンを経て最終の袋詰めと目視確認までを分かりやすく字幕付きで紹介されているので、食育活動にも使用できる内容となっています。特に県内の小麦畑や用水路に姿を現すトンボやナマズの姿が印象的。また、様々な機械と多くの人によって生み出された焼き立てパンが生産される様子を動画で見た後は、パン好きの人はもちろんのこと、パン好きでなくてもパンが食べたくなること請け合いです。

組合動画紹介ページ

<https://www.youtube.com/watch?v=frHUvsbuX4Y>



小麦の収穫風景



カットした焼き立てパンを並べる様子

滋賀県理容生活衛生同業組合 「究極のシェービング～理容店に行ってみよう!～」

組合では、訪問理容の現場で「無免許者のシェービング（顔そり）が常態化」という報道を受けて、「顔そりには国家資格が必要」であることを消費者に伝える動画を制作されました。顔そりは経験や熟練が必要な技術であり、理容師に任せると大変気持ちの良い施術である一方で、知識を持たずに行くと肌に損傷を与える可能性が高く、皮膚に対する知識や配慮が必要となります。動画では皮膚や毛を柔軟にしてカミソリの抵抗を和らげる「ラザーリング」や温かいタオルで知覚神経を和らげる「スチーミング」なども紹介されています。

この他にも全国団体が作成した理容サロンの持つ魅力を紹介する動画も数本公開されており、男性だけでなく、女性にも顔そりをお勧めされています。

組合動画紹介ページ

<https://www.shiga-riyo.jp/>



国家資格を必要とする顔そりの説明



女性の顔そり風景

昨年実施した地域経済活性化事業補助金などを活用し、会員組合が業界PR動画を作成して公開されていますので、その一部をご紹介します。

滋賀バルブ協同組合 「次代の工場長は君だ!」

彦根バルブ産地のブランド化向上、宣伝活動と人材確保・育成の一環として、青年部が中心となり、業界のイメージアップやリクルート活動に活用可能な内容として、PR動画を制作されました。一人の青年がバルブ企業に就職し、工場長になるまでの涙と笑いの物語です。例えば上の写真はよく見ると折込チラシを手に辞令交付するなど、随所にユーモアを散りばめつつ、業界の魅力や作業工程の様子が盛り込まれています。

この他にも下記ページでは英語版のPR動画や、中央会のwebサイトでも紹介している地場産地としての彦根バルブ紹介、青年中央会関係のVR動画なども紹介されており、普段目にすることの少ない高度な技術による、ものづくりを垣間見ることができます。

組合動画紹介ページ

<https://www.shiga-vl.jp/valve-movies>



折込チラシによる辞令交付?



初めて塗装工程を任される若手社員

多賀森林循環事業協同組合 「たが森シリーズ」

多賀町林業の再活性化に取り組む組合の活動と林業関係者の川上から川下までの事業活動を紹介する動画「たが森シリーズ」計9本を制作されました。多賀町の木材を使い、森林資源を循環させる組合活動をわかりやすく、また、組合を中心に町の林業全体も紹介しているので、役場や町内の関係団体が出展するイベントにおいても活用可能な内容となっています。

動画では林業の現場だけでなくインタビュールームや施工現場など様々なシーンで木造の空間が登場するので、木目が醸し出す温もりや癒しを感じながら、組合員の持つ技術の高さ、生み出される製品の良さ、持続可能な地域ぐるみの取組について知ることができます。

組合動画紹介ページ

<https://qr.paps.jp/mPj4C>



組合について説明する正副理事長



組合活動や林業全体のスキーム図

公明党との政策要望懇談会

7月26日(水)、大津市・ピアザ淡海において、公明党所属の衆議院議員2名を交え、同党滋賀県本部との政策要望懇談会に出席しました。当会からは、中小企業の振興に向けた要望内容の説明を行い、中小企業支援の重要性について意見交換させていただきました。

…主な要望内容…

1. 原油価格・物価高騰に対する中小企業支援策について（国への要望）
2. 令和6年度予算編成に向けて（県への要望）

【1】令和6年度(2024年度)の予算要望

- ・「中小企業連携組織対策事業費補助金（中小企業支援課）」「中小企業団体中央会一般活動事業費補助金（中小企業支援課）」「近江地域産業振興総合支援事業費補助金（ものづくり振興課）」の継続、拡充
- ・コロナ禍等における中小企業支援事業補助金（中小企業支援課）の継続、中小企業団体DX・GX推進事業補助金（中小企業支援課）の拡充

【2】中央会ならではの強みを活かした中小企業小規模事業者支援

1. 特定地域づくり事業協同組合制度を活用した人材確保、人材活用、まちづくり支援の推進
2. 官公需適格組合をはじめとする中小企業組合組織への受注拡大による中小企業支援の推進
3. DX・GX推進による中小企業の新たな挑戦及び社会的課題解決の取組促進
4. ものづくり中小企業の支援プラットフォーム「産学連携コンソーシアム」の事業強化・拡充

中央会では、組織の強みを活かすべく、今後も様々な場面を通じて県内中小企業・小規模事業者の課題解決に向けて引き続き取組を進めていきます。



地場産業組合等戦略的取組支援補助金 審査会 開催

当会では、8月3日(水)、大津市・コラボしが21において、令和5年度の標記補助金に係る審査会を開催しました。本事業は、滋賀県の補助を受け地場産業のブランド力を高めるとともに地場産品の販売力向上を目指して、地域資源を活用した新たな付加価値の創出や次世代への事業継承、地場産地の活性化など、地域中小企業の振興に寄与することを目的として実施するものです。

審査会は外部の専門家などを審査委員に迎えて開催し、補助申請のあった地場産業組合及び地域特産品組合の計6組合より個別プレゼンテーションを行う形式で事業審査を行いました。今年度は、国内外の販路開拓や産地の人材確保・育成に加え、回復するインバウンド需要を見越した誘致事業や、地元小中高校生を対象とした県の子ども政策にも合致する業界の啓発などの計画も申請され、補助申請では、総額で2,300万円を超える規模の事業計画が審査されました。



審査会の様子



組合のプレゼンテーション

滋賀県中小企業青年中央会からのお知らせ

第1回 お仕事体験・学習イベント しがわーくフェスタ2023 開催告知

来たる9月18日(月・祝)、県内業界(協同組合等)の青年部で構成する滋賀県中小企業青年中央会(会長 西坂藤行氏)では、標記イベントを草津市・YMITアリーナにおいて10:30~16:00の時間帯に開催されることとなりましたので、お知らせします。

青年中央会ではコロナ禍の中、オンラインでのお仕事体験・学習イベントを実施してきましたが、コロナ前に実施してきた業界PRのための集合型イベントで培った結束力を活かし、『わくわくするしがの仕事体験を子どもたちに』のコンセプトのもと、参加者の職業観の醸成を図ることとしています。

会員の各組合青年部による下記の催しのほか看板製作体験・カバン製作体験・巻き寿司を巻く体験・ドローン操縦体験・自動車整備士仕事体験、協力団体の日本赤十字社滋賀県支部による体験・展示、キッチンカーの出展などを行い、子どもたちが丸一日楽しみながら業界や仕事に対して興味や理解を深められる内容となっています。

チラシの裏面などイベントの詳細につきましては、中央会webサイトをご確認ください。

<https://chuokai-shiga.or.jp/>
0918-2/



本イベント公式LINEアカウント
登録コード



びわこフェスタの様子(2019年開催)

しがわーくフェスタ

2023

第1回
**お仕事
体験・学習イベント**

しがの仕事を親子で
楽しみながら体験できる!

たぬきに絵付け
職人・アーティスト体験

瓦葺き体験
瓦割り体験

トラックのお仕事
体験

VR動画で農作業体験

しょうゆ
もの知り博士の
出前授業

パルプの材料を活用!
メダル製作体験

お茶の淹れ方
教室

他にも
たくさん!

銅板レリーフ
製作体験

シーリング
ライト取付体験
入線くじ引き

アクセス

【公共交通機関】
JR琵琶湖線「草津駅」から徒歩で約10分
【お車】
会場駐車場170台分有り。
※但し、数に限りがありますので満車の場合は近隣の有料駐車場をご利用下さい。

開催日時
令和5年 **9月18日(月・祝)**
10:30~16:00

開催場所
草津市 YMITアリーナ
(くさつシティアリーナ)

注意事項 △雨天決行。但し、台風等による警報発令の可能性がある場合、実施可否は公式LINEアカウント、ホームページ(<https://chuokai-shiga.or.jp/>)にてお知らせいたします。

**デジタル
スタンプ
ラリー抽選**

ブースを回って
豪華食品を
ゲットしよう!

LINE **最新情報も配信!**

公式ライン
アカウントを
友達登録して
事前予約をしよう!

携帯電話のご利用マナーにご協力ください。

事前予約はこちらから

成安造形大学 × 滋賀県中小企業
セイアンデンパ × 青年中央会
業界魅力発信ラジオ企画

主催 滋賀県中小企業青年中央会 / 滋賀県中小企業団体中央会

滋賀県中小企業青年中央会は、県内業界(協同組合等)の青年部で構成している青年経営者組織です。
滋賀県中小企業団体中央会は、県内の様々な業界(協同組合等)を支援する経済団体です。

大津市打出浜2番1号 コラボしが21(5階) TEL.077-511-1430 FAX.077-502-0111

後援 滋賀県、草津市、滋賀県教育委員会、草津市教育委員会、日本赤十字社滋賀県支部、滋賀県職業能力開発協会、滋賀県食品産業協議会、京都新聞、NHK大津放送局、びわ湖放送株式会社

組合事務局交流研究会 第37回通常総会・研修会 開催

組合事務局間における相互研鑽を目的とし、業種業界の枠組みを越えた連携を図る「組合事務局交流研究会」の第37回通常総会が、8月9日(水)、草津市・クサツエストピアホテルにおいて開催されました。

通常総会では、橋本浩会長（信楽陶器工業協同組合 参事）からの開会挨拶の後、同氏が議長に選出され、議案審議では上程された全ての議案が原案どおり可決決定されました。総会終了後には、第1回研修会として、NHK大津放送局経営管理企画センターによる情報提供セミナーを開催し、滋賀県関連番組情報、BCPセミナー、NHK公式アプリなどの紹介が行われました。第2回研修会（11月末～12月頃開催予定）では、アナウンサーや技術スタッフによるスタジオ・設備案内など大津放送局の会館見学ツアーを実施される予定です。

その後、同ホテルにおいて中央会宇野専務理事の乾杯の発声により交流懇親会が始まり、新規加入会員を交えて終始和やかな雰囲気が漂う懇親の場となりました。



研修会の会場風景



懇親会の様子

組合事務局交流研究会webページ
<https://chuokai-shiga.or.jp/union-secretariat-group/>



大学のオープンキャンパスにて会員組合のCO₂ネットゼロの取組紹介

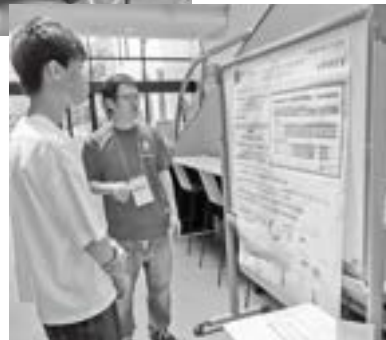
龍谷大学では受験生向けのイベントとして夏のオープンキャンパスを8月5日(土)、6日(日)、26日(土)、27日(日)に開催され、当会との「産学地域連携基本協定」の一環として、滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合のCO₂ネットゼロの取組が紹介されました。

組合では、SDGs宣言の中で環境・社会・経済の3つの視点から行動指針を策定されていますが、2030年までに環境の視点でアメニティグッズのプラスチックゴミ排出をゼロにする目標を掲げられており、同大学先端理工学部の水原詞治講師の協力により算定されたCO₂排出削減量について、組合で調査されたプラスチック製歯ブラシの使用量に基づいた算定結果を紹介されたものです。

今後は歯ブラシだけでなく、くしやカミソリなどのアメニティグッズについても調査し、麦や紙などの代替製品への転換の効果も算定する予定です。



オープンキャンパスでの資料掲示



組合事例を説明する水原講師

ものづくり支援室だより 第34回

ものづくり補助金 16次締切分の公募について

「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」の16次締切の公募要領が公開されておりますのでお知らせします。15次締切に引き続き、通常枠とは別に「回復型賃上げ・雇用拡大枠」、「デジタル枠」、「グリーン枠」、「グローバル市場開拓枠」が設置されています。

なお、応募については、『補助金申請システムjGrants』による電子申請で受け付けております。

【16次締切分 公募スケジュール】

- ・公募開始 2023年7月28日（金曜日）17時00分
- ・申請受付 2023年8月18日（金曜日）17時00分～
- ・応募締切 2023年11月7日（火曜日）17時00分

●通常枠

革新的な製品・サービス開発又は生産プロセス・サービス提供方法の改善に必要な設備・システム投資等を支援

●回復型賃上げ・雇用拡大枠

業況が厳しいながら賃上げ・雇用拡大に取り組む事業者^(※)が行う、革新的な製品・サービス開発又は生産プロセス・サービス提供方法の改善に必要な設備・システム投資等を支援

(※) 応募締切時点の前年度の事業年度の課税所得がゼロであり、常時使用する従業員がいる事業者に限る。

●デジタル枠

DX（デジタルトランスフォーメーション）に資する革新的な製品・サービス開発又はデジタル技術を活用した生産プロセス・サービス提供方法の改善による生産性向上に必要な設備・システム投資等を支援

●グリーン枠

温室効果ガスの排出削減に資する取組に応じ、温室効果ガスの排出削減に資する革新的な製品・サービス開発又は炭素生産性向上を伴う生産プロセス・サービス提供方法の改善による生産性向上に必要な設備・システム投資等を支援

●グローバル市場開拓枠

海外事業の拡大・強化等を目的とした「革新的な製品・サービス開発」又は「生産プロセス・サービス提供方法の改善」に必要な設備・システム投資等を支援（(1)海外直接投資類型、(2)海外市場開拓（JAPANブランド）類型、(3)インバウンド市場開拓類型、(4)海外事業者との共同事業類型のいずれかに合致するもの）

ものづくり補助金事務局サポートセンター

E-mail: monohojo@pasona.co.jp

○お問合せ○

※最新の情報については、ものづくり補助事業公式ホームページ「ものづくり補助金総合サイト」
<https://portal.monodukuri-hojo.jp/>でご確認ください。



滋賀県中小企業団体中央会 ものづくり支援室

〒520-0806 大津市打出浜3番7号 滋賀県産業振興協同組合ビル 3階

TEL:077-510-0890 FAX:077-510-0891 E-mail:mono-r1@chuokai-shiga.or.jp

受付時間/9:00~17:00（土日祝日を除く）

◆ 中央会事務局だより ◆

指導課 山中課長補佐

今年度も中央会事務局だよりの順番が私に回ってまいりました。指導課・山中です。今年のテーマは「自らのチャレンジ・ステップアップ」ということで、年齢と体重は順調にステップアップ？してきていますが、私なりに「チャレンジ」を広く大きく解釈させていただきまして、「今年はじめてみたこと」と解きたいと思えます。

今年になって急に耳にするようになったことと言えば「AI」ではないでしょうか。組合の皆さまも「ChatGPT」は聞かれたことがあると思います。報道では、個人情報漏洩懸念や教育分野への影響など、いろいろと報じられていますが、物は試しと私も使ってみました。←ここがチャレンジ！

「協同組合の強みは？」「セミナーの企画を考えてほしい」「挨拶文を手直しお願い」など、実務で使えるかどうかは疑問ですが、どんな質問でもそれなりのことをサラサラと返答してくれます。コ

レはまさに……「時代やな」と、ふと気が付くとすぐ近くに「デジタル化」の大きな波が来ていることに新鮮な驚きを感じた次第です。DXやGX、カーボンオフセットなど、横文字ばかりで目が回りますが、AIに「小学生でも分かるように説明してほしい」とお願いするとそれなりに解説してくれる時代です。電子帳簿保存法や電子インボイス、ペーパーレス化など、否応なしデジタル化への対応は必要になっており、組合事務局の皆さまのお仕事にも、デジタル化はきっと役立つことがあると思います。

私、今年度、組合業務デジタル化推進支援事業を担当しています。ITコーディネーターなどの専門家に「デジタル化のいろいろ」について聞いてみたいとのことでしたら、お気軽にご相談くださいませ。

追伸：この原稿は山中本人が気持ちを込めて作成しています。

振興課 奥村課長補佐

いつもお世話になっております。中央会振興課の奥村です。

今年度、中央会では、生産性向上・人材確保・販路開拓等の経営課題を解決し、CO₂ネットゼロ社会に対応する新しいビジネスモデルへと転換を促進するため中小企業組合GX推進支援事業補助金事業を実施しており、私が担当しています。今年度はすでに募集が終了しておりますが、来年度も継続して実施する予定です。

GX（Green Transformation、グリーン・トランスフォーメーション）とは、脱炭素社会の実現に向けた取組を通じた、経済社会システム全体の変革のことです。2050年カーボンニュートラルや、2030年の国としての温室効果ガス排出削減目標の達成に向けた取組を経済の成長の機会と

捉え、排出削減と産業競争力の向上の実現に向けた、経済社会システム全体の変革を進めることです。

近年、中小企業においてもGXに取り組む事業者が増えてきています。GXを進めている事業者では様々な効果を実感していることも判明しています。今後、規模の大小を問わず、どの事業者もGXの取組を進めていくことは重要であるといえます。

本事業を担当してから、私個人としても日々の生活の中で今までの行動を見直し、環境に配慮した行動に意識を変えていきたいと思っています。

個人でできることはわずかかもしれませんが、積極的に取り組んでいきたいと考えています。

次第に朝夕は涼しさを感じるようになりました。皆様体調には気を付けてお過ごしください。

【お詫びと訂正】

前号（2023.8月号：No.665）の中央会つつしん「天然繊維三産地の商品販売会開催」（P4下段記事）の中で、webサイトのアドレスに誤りがありましたので訂正いたします。ご迷惑をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

浜縮緬工業協同組合webサイト（誤）<https://www.asagaostore.jp/> →（正）<https://hamachirimmen.jp/>

景況

中小企業団体情報連絡員報告より

レポート

令和5年 7月分

前年同月比 のDI値	県内		
	全体	製造業	非製造業
業界の景況	 -24.2	 -21.4	 -26.3
売上高	 -18.2	 -21.4	 -15.8
収益状況	 -36.4	 -35.7	 -36.8

※DI(Diffusion Index) 値とは、景気の動きをとらえるための指標です。 $(-100 \leq \text{DI値} \leq 100)$

DIの計算方法…増加・好転と答えた企業の割合－減少・悪化と答えた企業の割合

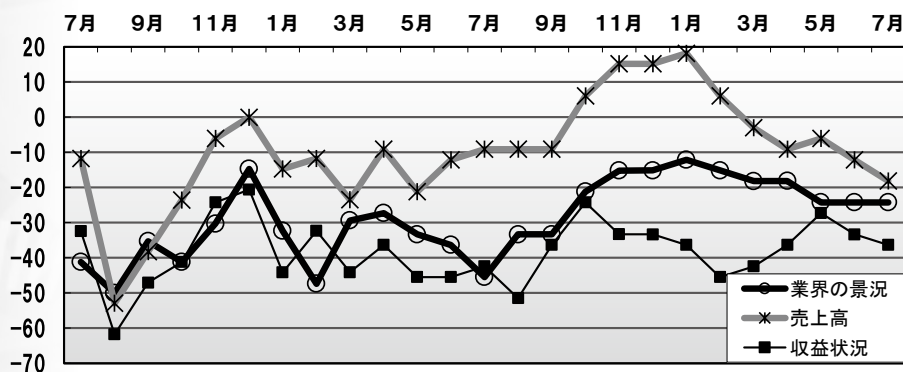
【例：調査数「20」のうち好転が「4」、不変が「6」、悪化が「10」とした場合… $(4 - 10) / 20 \times 100 = -30$ 】

DI値が	 =30以上	 =10以上30未満	 =-10以上10未満	 =-30以上-10未満	 =-30未満
------	---	---	--	---	---

(滋賀県内の景況DI値につきましては、県内33名の情報連絡員からの回答に基づき掲載しています。)



前年同月と比較した滋賀県内のDI値の推移



県内の 景況推移

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、様々な行事やイベントが日常的に開催されるようになり、小売・サービス業では売上は徐々に回復しつつある。製造業では、原材料・エネルギー価格の高騰にて収益を圧迫し、依然厳しい状況が続いている。全業種ともに、人材不足が顕著である中、10月からの最低賃金の引き上げに不安感が大きい。

県内業界の声をピックアップ

麻織物製造	麻の生産の閑散期に入っているが、異常な暑さで涼しく快適に過ごせる麻を買い求められるお客さんが増えている。
機械部分品製造	売上高・販売価格は増加・上昇傾向にて推移したが、依然、原材料価格の高止まり、諸経費の高騰が収益を圧迫している。
広告業	コロナの5類移行により、夏の様々なイベントが開催される運びとなり受注が増えた。反面、事業主からの予算低減の要請は強く、販売価格や収益面は厳しい状況である。
電気工事	業界では社内の高齢化により、経験と知識の豊富な世代の技術者を近い将来に失うことで人材不足が加速することに不安視する声がある。また、求人広告を出しても実際には良い人材が来ないのが実情であることから、人材面で先行き不透明な状態が続いている。 この状況を打開すべく、今年度は県下の工業高校に対して電気工事士の技能試験に向けた受験対策講習会を実施できるように委員会を組織して計画を進めている。

全国特定地域づくり探訪

●村の移住定住施策と事業者の思い・課題が合致し地域産業の担い手確保を実現

事業協同組合かわかみワーク

住所 〒639-3553 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の17

設立 令和3年1月

認定 令和3年2月

組合員数 14名(令和5年3月時点)

出資1口の金額 14万円(1口1万円)

組合員の業種 介護福祉、宿泊観光、移動販売、ガソリンスタンド、林業、家具製造、金属加工、商工会など

背景と目的

川上村役場では、平成25年から「移住」「定住」を重点施策とし、職の相談から住居の紹介まで、暮らしを総合サポートする「川上ing作戦」を実施してきた。一方で、村内の林商工業者を対象に、事業所経営の現状と課題、今後についてアンケートを実施したところ、6割が「事業拡大・維持したい」と回答し、その中のさらに8割が人材確保・後継者不在を課題とする回答があった。村内にはまだまだ働く場が存在するので、求人の見える化を行い、求職者と事業者のマッチングを行う必要があることが分かった。

取り組みの手法と内容

川上村では、特定地域づくり事業協同組合の設立に向け、まずは発起人の確保のために制度説明を行い、特定の事業者のみの利益にならないように配慮した。また、上記アンケートの結果や商工会の協力により組合員の募集を行った。事務局は経費削減の観点から兼務の形で事務局長1名、事務局職員2名を確保し、事務所は村所有の労働会館の一室を利用している。

令和3年4月より事業を開始し、2年間で6名を雇用、6事業者へ派遣した(うち4名は移住者)。組合員の利用料は地域内のパート・アルバイトの時給額から一律1時間当たり950円と設定し、今後、派遣職員の能力・派遣業務に応じて変動予定。職員の給与は労使協定方式を採用して各種手当や保険を整えている。派遣職員は契約期間を最長3か月とし、月1度のヒアリングを行うことで、各自に合った働き方の構築を可能としている。

成果とその要因

季節や週・月、事業者・働き手双方の思いに応じたダブルワークやワークシェアなど、新しい働き方を提案することができた。特に20~40歳代の生産年齢からマルチワークについて好反応がある。これは村内求人需要の情報窓口として機能したためであり、働く場の掘り起こし・見える化により、村内にまだまだ働く場があることを証明することができた。



※本事例は滋賀県中央会オンライン研修動画でも紹介しています。
<https://chuokai-shiga.or.jp/online-training/39957/>



webサイトTopページ



組合URL

<https://kawakamiwork.com/>

●滋賀県中小企業団体中央会の会員である組合等に所属する
事業所の代表者・役員・専従家族で、70歳未満の方に限ります。

加入の
ご案内

中小企業者のみなさまのための

傷害共済

小さな掛金で

大きな安心

会費は年額 **8,400円**

加入して
不時の傷害に備えましょう

●1日あたり
〈おひとり〉

約 **23円**



大工・左官・鋳金・瓦工・塗装・鳶・電気工事(高圧線工)・木材伐採・石材採掘・火薬製造および取扱の業種については年額12,000円

●補償の特色は……

会費が割安です。

共済会は利益を目的としていないので、ほかの機関が取扱う保険料と比較しても割安になっています。

私傷についても補償します。

労災保険では「業務上」の災害に限られ、いわゆる私傷には適用されませんが、本会は業務外の私傷も含みますから、いそがしい経営者の皆さんの実態に適合して有利です。

共済会は他の補償と重複しても支払います。

労災保険では同一事由によって他の第3者から補償を受けた時は、その金額を差し引かれますが、本会は他の受給の如何にかかわらず独自にお支払いいたします。

初日分から補償されます。

通院、入院とも初日から補償の対象となります。

補償期間が1ヶ年です。

おケガをされてから1ヶ年ですから、じゅうぶん治療ができます。(但し、補償免責、一部免責の場合あり)

●補償の内容は……

ケガで死亡したとき…… **200万円**

ケガで後遺症が残ったとき……
〈1級～14級〉 **268万円～10万円**

ケガで入院したとき…… **1日/5,000円**
〈但し101日目以降は1日/2,000円〉

ケガで医師の往診を受けたとき……
1回/3,000円

ケガで通院したとき…… **1日/2,000円**

この制度の目的は

中小企業経営者のためにつくられたもので、会員の相互扶助の精神に基づき、お互いに不慮の傷害を共済し、経営の安定と、経済活動の促進をはかろうとするものです。

滋賀県中小企業傷害共済会

〒520-0806 大津市打出浜2番1号

コラボしか21 5F(滋賀県中小企業団体中央会内)

TEL.077-511-1430 FAX.077-502-0111



税理士 山本 善通氏

Question インボイス取下げ・取消し

当組合は、共同購入事業を主事業としていますが、組合員のなかには免税事業者も多く、インボイスの登録をしたものの、取下げを検討している事業者もいます。取下げと取消しの違いがよく分からないので、概要を教えてください。

Answer

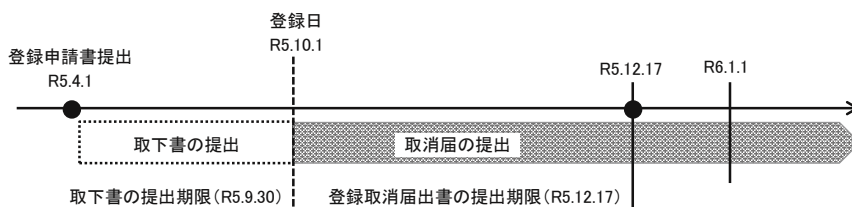
【概要】

令和5年10月1日から、複数税率に対応した仕入税額控除の方式として、「適格請求書等保存方式」（インボイス制度）が開始されます。

既にインボイス登録を受けた事業者で、都合により登録を取りやめたい場合の対応について、国税庁から「インボイス制度において事業者が注意すべき事例集」が公表されましたので、当該部分を抜粋し、紹介いたします。

項目	想定されるケース（やりたいこと）	注意すべき内容
登録の取下げ・取消し	インボイス制度開始前にインボイス発行事業者の登録を取り下げるケース	令和5年10月1日以後に取下げは不可。取消しの手続きしかできず、少なくとも令和5年10月1日～課税期間末日までの課税資産の譲渡等について、インボイスの交付義務・保存義務、消費税の申告義務が生じる。 ※令和5年10月1日を登録日としていた場合、取下書はその前日（9月30日）までに提出する必要がある。 ※インボイス制度開始後に、登録申請書を提出してから登録日までに登録を取り下げたい場合も、取下書対応となる。
	インボイス制度開始後にインボイス発行事業者の登録を取り消すケース	翌課税期間の初日から登録を取り消そうとするときは、翌課税期間の初日から起算して15日前の日までに届出書を提出する必要があり、同日の翌日以後の提出の場合、翌々課税期間の初日から取消しとなる。
	令和5年10月1日を含む課税期間の翌課税期間以後に登録申請に関する経過措置の適用により登録を行い、登録を取り消すケース	翌課税期間の初日から起算して15日前の日までに届出書を提出すれば登録を取り消すことができるが、登録日から2年を経過する日の属する課税期間の末日までは、基準期間の課税売上高にかかわらず、納税義務が免除されない。

〈個人事業者の場合の事例〉



【留意点】

〈取下書について〉

取り下げる場合は、令和5年10月1日以後は不可となり、取消しの手続きしかできません。したがって、9月30日までに提出する必要がありますが、当日は土曜日ですので、9月29日に到着するようにしてください。（到達主義）

尚、この取下書については、様式は公表されていないので、併せて留意してください。

〈取消書について〉

「登録取消届出書」により、翌課税期間の初日から登録を取り消す場合は、（令和5年12月17日、通信日付の）発信主義になりますので、留意してください。



商工中金の 中小企業組合支援

個々の企業では解決できないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、1936年の設立以来、一貫して組合・組合員の価値向上に取り組んでいます。これまでも、これからも、商工中金は、組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資を通じて、組合が手がけるさまざまな共同事業の円滑な発展をサポートしていきます。

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

大津支店 〒520-0047 大津市浜大津1-2-22
彦根支店 〒522-0073 彦根市旭町9-3

TEL:077(522)6791
TEL:0749(24)3831

経営者・役員・従業員とそ ご家族の 安心の保障を準備する ために 中央会の共済制度を ご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障 団体扱生命保険

団体扱* (月払) の場合、
一般扱 (口座振替月払等) で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります！

オーナーズプラン

経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクに
対してお役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社

業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



* 団体扱とは、滋賀県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込み
いただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い
込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記まで
お問い合わせください。

※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあ
たっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起
情報)」「ご契約のしおりー約款」および滋賀県中小企業団体中央会
の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取
扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 滋賀支社

〒520-0047 滋賀県大津市浜大津 2-1-35 OSD 浜大津ビル 3F TEL:077-524-0513
<https://www.taiju-life.co.jp/>

近江八幡営業部 TEL:0748-41-2712 大津営業部 TEL:077-522-5864

草津営業部 TEL:077-562-1058 彦根営業部 TEL:0749-22-1710

大樹-KB-2019-1064 (損保)A-2021-101 (2021.4)
R-2021-1001 (2021.4)

「セーフティステーションチョコキちゃんの店」 事業の開始に先駆けて知事を表敬訪問

滋賀県理容生活衛生同業組合

滋賀県理容生活衛生同業組合（理事長 宇野臣一 氏）では、社会的弱者である妊産婦・高齢者・障がい者・こどもを主な対象とし、防犯・救急等で困った際に気軽に来店いただける場所として理容店を活用してもらう事業を9月から開始するにあたり、8月21日(月)に県庁知事室を訪問し、三日月知事に概要を説明されました。

本事業は、組合に加盟する理容店を「セーフティステーションチョコキちゃんの店」と設定し、平成14年に開始した「こども110番」に加えて、痴漢やつきまとい等の被害に遭遇した際の駆け込み先や、体調が悪化した際の休憩所として理容店を使用できるというものです。これにより、地域と組合員の共助に取り組むこととされています。

組合では事例集の作成や講習会の開催により組合員の対応力を高めつつ、ポスター・掲示板の設置や啓発カードの配布により事業の周知を図られます。また、理容業界として全国初の実組として、全国の理容組合に波及するよう働きかけられる予定です。



知事への事業説明の様子



知事との記念撮影風景

組合webサイト

<https://www.shiga-riyo.jp/>



夜市に先駆けて大津絵教室を実施

長等商店街振興組合

長等商店街振興組合（理事長 北村康弘 氏）は、8月2日(水)、大津市・組合事務所において、大津絵教室を開催されました。当組合では大津絵をテーマにイベントを実施されており、8月26日(土)開催の夜市に合わせて募集された大津絵コンテストを盛り上げる一環として行われたものです。

教室では、講師に四代目 故「高橋松山」氏に師事された 佐藤実真 氏を迎え、絵の描き方だけでなく、大津絵にまつわる歴史や国内外での普及活動を紹介されました。当日は小学生から70代の方まで幅広い年齢層の参加があり、参加者は「鬼の寒念仏」(写真参照)と「雷公の太鼓釣り」を実際に描きました。また、終了時には記念品として大津絵をモチーフとしたキャラクターの組合オリジナルグッズを参加者に配布されました。

組合は今後も大津絵を活用し、商店街だけでなく地域の魅力も再発見してもらえる活動を行う方針です。



会場の様子



鬼の寒念仏について説明する講師 佐藤実真 氏

組合webサイト (2023年2月開設)

<https://nagara.otsu-nakamachi.com/>



夏休み自由研究特集

発酵の日親子で楽しむ 自由研究会を開催

企業組合ビュースパイア

企業組合ビュースパイア（理事長 三科美保子 氏）は、「⁸₅発酵の日」の8月5日(土)、高島市・働く女性の家において発酵自由研究会を開催されました。昨年に引き続いて開催されたこの催しは、親子で楽しく学びながら子供の探求心を深められるので、夏休みの自由研究にも活用されています。

内容は組合が出版する絵本「菌たろう」の読み聞かせから始まり、食品と身体に存在する発酵菌について学んだあと、pH測定器とリトマス試験紙で梅干しや米酢などの酸性を測定し、参加した小学生は菌の持つ不思議さを目の当たりにしました。また、組合の販売する発酵食品「^{マイ}米シュワグルト」「グランブラン」を素材としたデザート作りを行い、参加者は五感を使って楽しく学んだ一日となりました。

組合では、腸にやさしいレシピをブログに毎月掲載されており、様々な機会に発酵食品の良さを伝えることで、今後も真の美容と健康を消費者に提供される方針です。



自由研究会の風景



発酵食品を素材としたデザート作りの様子

組合公式ブログ

<https://note.com/beauspir/>



エコフェスタに出展しワークショップを 通じて環境学習の機会を提供

大津環境整備事業協同組合

大津環境整備事業協同組合（理事長 伊東竜成 氏）は、8月6日(日)、大津市・ピアザ淡海において開催された、おおつエコフェスタ2023に出展されました。大津市主催のこの催しは、家族みんなで環境やエネルギーについて楽しみながら学び・考える機会の創出を目的とした参加体験型のイベントです。

組合ブースでは、優秀なデザインはゴミ収集車にラッピングすることとして参加者に絵を描いてもらい、併せて希望者に収集車の段ボール工作キットの配布が行われました。当初は組合ブースでの工作やゴミ分別に関するクイズを想定されていましたが、来場者が多数となり、参加者の多くは後日郵送で応募されることとなりました。

応募期間の後、合計で4台の収集車にラッピングを施される予定となっており、組合では今後も環境学習イベントを通じて、家庭ごみは排出したら終わりではなく、その後の処理まで自分事として捉えてもらえるよう市民に働きかけていく方針です。



組合ブースの風景



収集車へのラッピングを説明する様子

イベントや記念事業、研修会開催、社会貢献活動など、組合様の特徴ある活動について情報をお寄せください。

発行

滋賀県中小企業団体中央会 〒520-0806 大津市打出浜2番1号コラボしが21 (5階)
TEL 077-511-1430 FAX 077-502-0111 URL <https://chuokai-shiga.or.jp>